

大私教

夏季教研

6月23日(土) 14:30 受付 15:00 開会
24日(日) 9:00 ~ 13:00



会場: Uコミュニティホテル
TTSセンター



記念講演: 齋藤 真人さん (福岡 立花高等学校校長)

立花高校は福岡県にある全日制・単位制普通科の私立高校。設立は1957年、「一人の子を粗末にする教育はその光を失う」を理念として、当時の教育に違和感を抱いた公立高校の先生たちが、退職金を持ち寄って建学。その後、経営母体や学校名が何度か変わり、1970年代には全校生徒が3人になったことも。それでも「一人の子を大切に」という理念の下で学校運営を存続し、今では不登校生徒の自立を支援する学校として500名を超える生徒が在籍しています。

齋藤先生には立花高校で、どのように子どもたちを大切に受け入れ、支援し、成長を保障しようとしてきているのかというお話を聞けたらと思っています。全校生徒の約8割が小中学校で不登校を経験し、発達に課題を抱える子どもたちも少なくないそうです。教員全員で、子どもたち一人ひとりをどう支えたらいいのか考え合い、それぞれが過ごしやすい学校に変わっていきけるよう、柔軟な体制をつくろうとしている立花高校。学校のやり方に子どもたちが合わせて変わっていくのではなく、子どもたちの成長や課題に合わせて学校が変わっていく、そういうしなやかな学校で、子どもたちはのびのび変わっていく。そんな立花高校の教育について齋藤先生にお話してもらい、私たちも自分たちの学校でどんなふう子どもたちを大切にできるのか、みんなで考え合えるといいなと思います。